

(学校用)

様式 A-1

平成 26 年 6 月 15 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 茨城県立並木中等教育学校 教諭 新庄 由美子

2. 講師氏名: STEVENS, C. C. 博士 (Mr.)

3. 同行者氏名: なし

4. 実施日時: 平成 26 年 6 月 13 日 (金) 13 :35 ~ 15 :35

5. 参加生徒: 高校1年生 10人、 高校2年生 150人、 年生 人 (合計 160人)
備考: (例:理数科の生徒)

6. 講演題目: (英文) Can we save the world? Political answers for environmental problems
(和文)世界は救うことができるのか？環境問題に関する政治学的回答

7. 講演概要: Research results:

世界の共有物である、海、海底、大気、月、宇宙などはどのような政治的構造により管理することができるのか？また、それらの管理にはどのような社会的関係が必要だろうか。環境問題を政治学的見地から考える。

8. 使用言語: 英語

9. 講演形式:

(1) 講演時間 40 分 質疑応答時間 5 分 (45分×2講座)

(2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講演

(3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
なし

(4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
Abstract を事前に配布

10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
なし

11. その他特筆すべき事項:

生徒合計 160 人のうち、生徒は自分の興味関心に沿った講演を選ぶので、大体 1 人の講師に 20人～30名の生徒が受講する形をとりました。やや英語は速めでしたが、生徒にたくさん質問しながらわかりやすい言葉で話してくださいました。